

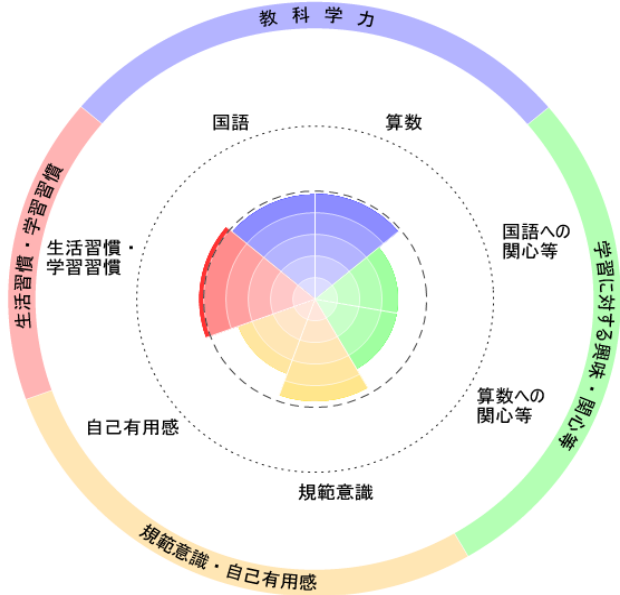
(1)学力調査結果から見られた傾向

	成果と課題(○:成果, ●:課題)	対 策
国語	○要約など繰り返し学習してきたことについては、力がついている。 ○学力調査問題のうち初めの問いについては、正答率が高い。 ●長文読解や記述問題は特に無解答率が高い。 ●問題で問われていることの意味が理解できていない。	・図やグラフ、長文から必要な情報を読み取る力を、国語以外の教科でも意識して取り組んでいく。 ・時間配分、どの問題から取り組むかなど、問題に慣れさせる。
算数	○グラフの特徴や傾向などを正しく読み取ることができている。 ○図形の性質や構成要素の理解はできている。 ●示された計算の仕方を解釈し、他の問題に適応させることにおいては、課題がある。 ●問題の意図を理解する読解力が不十分である。	・理解したことを対話を通して伝え合う機会を増やす。 ・問題に書いてあることを簡単な図や表に表して、題意をつかむ活動に繰り返し取り組む。

(2)生活意識調査から見られた傾向

	成果と課題(○:成果, ●:課題)	対 策
	○家の人と学校の出来事についてよく話している。 ○生活リズム(起床・就寝時刻や朝食摂取など)が整っている。 ●家庭学習の時間が少ない。 ●読書の時間が少ない。	・図書館活動の取組を継続し、日常的な図書館活動について家庭へ啓発をする。 ・家庭学習の内容や時間の充実を図るために、家庭学習の手引きや家庭学習チェックカードの活用をしていく。

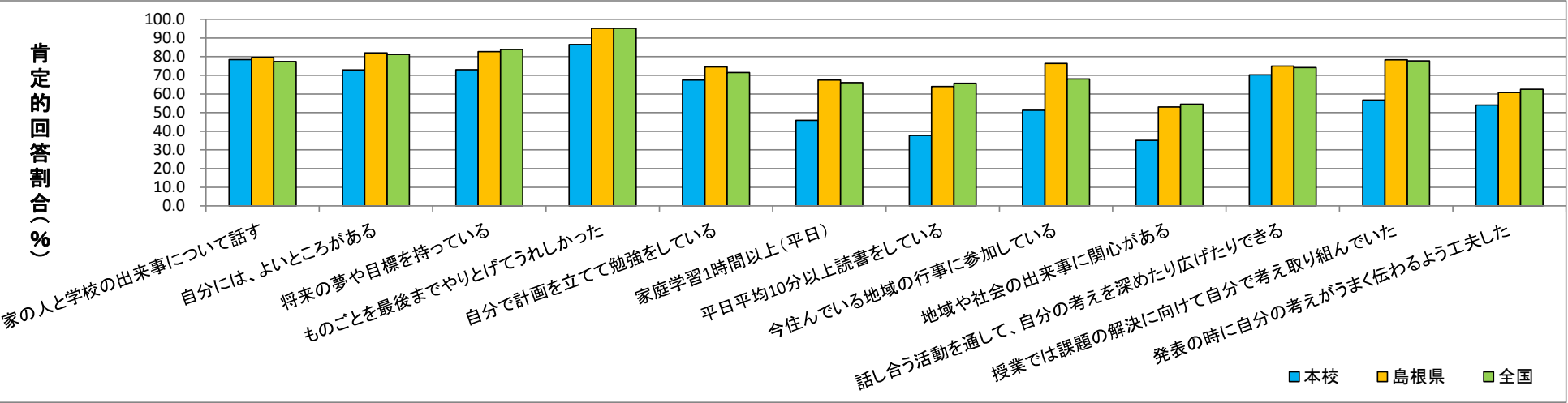
(4)学力調査及び生活意識調査から見られた傾向(破線は全国平均)



(5)その他、今後特に力を入れて取り組むこと

・学校が安心できる場になるように、一人ひとりの良さが認められるような取組を増やし、人との関わりの中から自尊感情や規範意識を身につけさせる。 ・自分の意見を進んで伝える機会を設定し、話すだけでなく、友達の意見を尊重して聴き、意見に対する自分の考えが持てるようにする。

(3)意識調査(学力との相関が指摘されているものや、教育委員会として注目しているものを挙げています)



【参考】

○平均正答率

	本 校	松江市	島根県	全国
国語	62	63	62	63.8
算数	65	66	65	66.6

受検者数 35 人
※欠席等により調査によって受検者数が異なる場合は、最少の受検者数をもって表示して下さい。